

Pyramix Native のセットアップ

```
はじめに
ユーザー 登録
必要なもの
  PCの条件
  Native のインストールに必要なものとファイル(インストーラー)
    Anubis, Hapi, Horus をオーディオI/Oとして使用する場合
BIOSの設定
Windows のインストール時の設定について
PCドライバーのインストール
コントロールパネル の設定
  ディスプレイの設定
  ユーザー アカウント の設定
  電源オプション
    メインの電源オプションページ:
    ラップトップを使用しているNATIVEユーザーの追加の設定
  サウンド
  アプリケーション のフォントの設定
  システム > システムの詳細設定
    視覚効果タブ
    詳細設定タブ
    データ実行防止 タブ
    システムの保護 タブ
    ハードウェア タブ
  WinSATの停止
Windowsアップデートの停止
Google Chrome のインストール
フォルダ オプション の設定
```



```
ドライブの設定
Windowsの設定
  アプリ
  システム
  個人用設定
  プライバシー
  ゲーム
  Cortana の設定
  アプリの自動アップデート
  OneDrive の設定/アンインストール
     ラップトップ - バッテリー セーバー
     Windows ファイアウォール
     Windows Defender とアンチ ウイルス
     ウイルスと脅威の防止
アンチウィルス ソフトウェアに関して
Windows デバイス マネージャの設定
  ポート
  <u>USB</u>
  <u>ネットワーク アダプター</u>
     追加の注意点
     Wi-Fiの設定
MSCONFIG
  サービスタブ
  スタートアップ タブ
Pyramix のフォントを変える
  <u>手順</u>
PCのテスト
ソフトウェア のインストール
  必要なファイル
```



他社製のASIO機器を使用するユーザー

RAVENNA/AES67機器(Horus/ Hapi/ Anubis)を使用するユーザー

ダウンロードリンク

Pyramix本体のインストール

Fluxのインストール

VB Plugins (VS3) standalone installer

ASIO4ALLのインストール

ASIO Driver, etcのインストール

MAD(Merging Audio Device)と ANEMAN のインストール

MAD

ANEMAN

ライセンスの認証

USBキーを使用したライセンスの認証方法

VS3 Control Panel の設定

Anubis, Horus, Hapi, Hapi MKII を使用する場合

他社製のAD,DAコンバーターを使用する場合

トラブルシューティング

インストーラーが途中で止まる場合の対処方法



はじめに

この度は Pyramix Native シリーズ をご購入頂き、誠に有難うございます。

Pyramix Native シリーズは、Window 10 64bit Professional で動作するアプリケーションです。

このマニュアルでは、*Pyramix*をインストールして初回の起動を行うまでの手順を紹介しています。ひとつひとつの手順を確認しながら設定やインストールを進めてください。

このマニュアルには、便利なリンクが多く貼られております。インターネットに接続されたコンピューター上でクリックすると情報等を得ることができます。プリントアウトせずに、*PC*上でお読みください。

ユーザー 登録

まず https://my.merging.com/auth/register にアクセスし、ユーザー登録を行ってください。

Pyramix の最新版インストーラーのダウンロードには、ユーザー登録が必要です。

ユーザー登録時の 'Serial Number' は、ご使用になる Safenet USBキーに貼ってある番号(50000xxxx)を使用してください。



Cloud License(クラウドライセンス)を行う場合は、ライセンス取得方法が異なりますが、PCの設定やソフトウェアのインストールなどの基本的な作業は同様です。



必要なもの

PCの条件

- 第5世代以降の Intel Ci 5/7/9 シリーズのCPUを使用したPC
- □ 8GB以上のメモリー
- □ OSのインストールされたSSD(またはHDD)とは別に、音のファイル(以降 "Mediaファイル"と呼びます)を格納するSSD(またはHDD)を持っていること
- 最低1つ以上のUSBポート
- Windows10 64bit Professional (21H1 まで) がインストールされていること
- □ Pyramixのメーターを監視する場合、OpenGL2.0に対応したグラフィックカードをインストールすることを推奨します。
- □ 1280 x 1024 以上の解像度を持ったスクリーン
- □ マウスとキーボード
- □ インターネットへの接続(推奨)
- □ PCにより、Windows OS やアプリケーションが動作することにより発生した熱をPCが正常に動作できる温度に下げられる装置
- 必要であれば、DVR-R. CD-Rなどの外部機器
- □ Anubis, Hapi, Horus をオーディオI/Oとして使用する場合は、GigaBit Ethernat に対応したネットワーク拡張基板(弊社ではIntel社製Gigabitネットワークアダプタを推奨しています)、またはUSB3.0以上のホストインターフェースから GigaBit Ethernat に対応したネットワーク アダプタ 及び、使用環境にあったネットワーク スイッチなどの周辺機器

Native のインストールに必要なものとファイル(インストーラー)

- Merging Pyramix Native のパッケージに入っているSageNet USB シリアルキー
- Merging社から発行されたキーファイル(YourMTPersonalKey_Pyramix_x___SN_50000xxxx.mtk)
- □ Cloud License を行う場合は、License コード
- □ Pyramix インストーラー(PyramixVirtualStudio_xx.x.x_Buildxxxx_x64.exe)
- □ Flux Plug-ins インストーラー(Flux_FluxCenter-64-bit_Windows_Installer_(x.x.xx.xxxxx).exe)

Anubis, Hapi, Horus をオーディオI/Oとして使用する場合

- ☐ Merging Audio Device (Merging Audio Device x.x Buildxxxx x64.exe)
- □ ANEMAN インストーラー(ANEMAN_x.x.x_Buildxxxx_x64.exe)
- 最新のHorus, Hapi, Anubis ファームウェア および Meintenance Mode ファイル(Firmware_x.x.x_xxxxx.Hapi, Horus, MaintenanceMode_vxx.hapi, Horus)



BIOSの設定

BIOSの設定項目はPCにより異なりますが、下記の項目があれば設定を行ってください。これらは通常のオフィス向けPCには向いている機能ですが、DAWの様なリアルタイム アプリケーションには不向きな機能です。 BIOSの設定方法は、各PCの取扱説明書をお読みください。

- □ Intel Turbo Boost Technology: Disable に設定
- □ CPU Enhanced Halt (C1E): Disable に設定
- □ C-State Support (C3, C6, C7, C8 State): 全て Disable に設定
- □ CPU EIST Function: Disable に設定
- □ Intel Enhanced SpeedStep: Disable に設定
- □ CPU power saving mode : Disable に設定
- □ Intel Hyperthreading Technology : Enable に設定
- □ CPUの Over Clocking はサポートしておりません。関係するパラメーターは全て**Off** または **Auto**, **Max Non-Turbo** など、適当な値に設定してください。

Windows のインストール時の設定について

- □ Windowsのインストールにあたっては、以下のページを参考にすると簡単にインストールすることができます。
 - https://support.microsoft.com/ja-jp/help/15088/windows-10-create-installation-media
- □ インストール時に許可を求めてくる設定は、できる限り「許可しない」,「OFF」,「使用しない」に設定してください。
- Cortana は無効にしてください。
- □ インストールが終わったら、[スタート メニュー]の中のアイコンの整理やタスクバーの整理を行ってください。
- □ Windowsの [設定] > [アプリと機能]で必要のないアプリをアンインストールしておくことをお勧めします。これは Windows インストール直後に行うことをお薦めいたします。ドライバーなどをインストールしますと、設定に必要となるユーティリティもこの欄に表示されるため、この時点でアンインストールを行うと確実にWindowsと一緒にインストールされる余分なアプリだけを削除することができます。

PCドライバーのインストール

- WHQL(マイクロソフト認定のドライバー)をインストールするか、または利用できない場合は、製造元のWebサイトから最新のドライバーをインストールしてください。
- □ ドライバーをインストールするだけで、ユーティリティはインストールしないでください。多くのトラブルを 引き起こす可能性があります。
- □ すでにPC用ユーティリティがインストールされているPCは、PCのマニュアルを参照して不要なユーティリティを削除してください。
- □ インテル® コントロール・センターは、インテル® ラピッド ストレージ テクノロジー インストーラまたはインテル® マネジメント エンジン インストーラに含まれています。
- □ Ravenna/AES67でご使用を計画されていて マザーボードに RealTek 社のイーサネット コントローラ が使用されている場合は、"RealTek Ethernet診断ユーティリティ" をインストールしないでください。
 - 以上でPCはソフトウェアをインストールして使用できる状況になりました。



このままで一般的なソフトウェアは動作しますが、DAWアプリケーションに特化させるにはさらにWindowsの調整を行っていく必要があります。

具体的には、

- 1. Windows Update の停止
- 2. Windows が出すメッセージや警告の停止
- 3. デバイスがスリープなど勝手に動作を停止することの禁止
- 4. 便利なアプリケーションを含めた、ソフトウェアのインストール

を行うことです。これらを次のページから解説いたします。

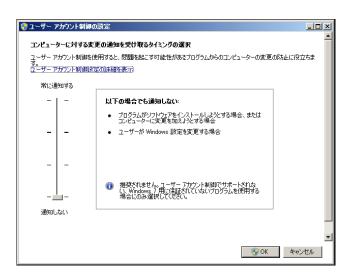
コントロールパネル の設定

ディスプレイの設定

- □ モニターの解像度は、最低でも 1280 x 1024 に設定してください。
- 256 colors に設定してください。
- □ フォントサイズは「小」に設定してください。

ユーザー アカウント の設定

- 1. コントロール パネル > ユーザーアカウント を開きます。
- 2. 「ユーザー アカウント制御設定の変更」をクリックします。
- 3. レバーを「通知しない」に下げ、ダイアログをオーバーライドして「OK」で閉じます。



電源オプション

「電源オプション」ページの左側にある「電源ボタンの動作を選択する」をクリックします。

「現在使用できない設定を変更する」をクリックし、「高速スタートアップを有効にする」オプションのチェックを外してください。その後「変更を保存」をクリックします。





メインの電源オプションページ:

パワースキームを高パフォーマンス に設定します。

「プラン設定の変更」をクリックします。

- 「ディスプレイの電源を切る」は、「適用しない」に設定してください。
- 「コンピュータをスリープ状態にする」は、「適用しない」に設定してください。

「詳細な電源設定」をクリックして、以下を確認してください。

- ハードディスク > 次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る:しない
- デスクトップの背景設定 > スライドショー: 一時停止
- スリープ > 次の時間が経過後スリープする:なし
 - ハイブリッドスリープを許可:オフ
 - 次の時間が経過後休止状態にする:なし
 - スリープ解除タイマー:使用不可
- USB設定 > USBのセレクティブ サスペンドの設定:無効
- Intel(R)Graphics Settings > Intel® Graphics Power Plan: Maxmum Performance
- PCI Express > リンク状態の電源管理:オフ
- プロセッサ電源管理 > システム冷却ポリシー:アクティブ
 - 最小および最大プロセッサ状態:100%

ラップトップを使用しているNATIVEユーザーの追加の設定

ラップトップ PC は、通常、CPUの電力管理の問題を防ぐためのBIOSオプションがほとんどありません。いくつかの設定はWindowsからアクセス可能ですが、非表示になっています。下記zipファイルをダウンロードし、抽出したregファイルをダブルクリックしてください。

http://download.merging.com/beta/SupportTools/NativePowerOptionsShowW10.zip



プロセッサの電源管理に、2つの新しいオプションが表示されます。

- Throttle State をOff
- プロセッサのパフォーマンス ブースト モードを Disable

に設定してください。

サウンド

Windowsは音を鳴らしてイベントをユーザーに通知します。お使いのASIOデバイスをWindowsで使用すると、Windowsとアプリケーションは同じデバイスにアクセスするためにオーディオドロップが発生することがあります。そのため、コントロールパネルの「サウンド」を開き、「サウンド」タブにアクセスし、「サウンドの設定」を「サウンドなし」に設定することをお勧めします。

アプリケーション のフォントの設定

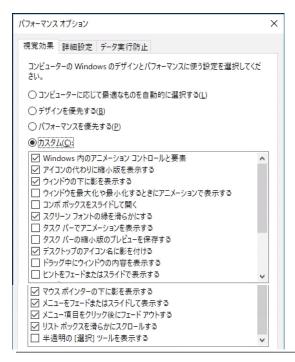
- コントロールパネル > 地域 を開きます。
- 管理 タブを開きます。
- 「Unicode 対応ではないプログラムの言語」にある「システム ロケールの変更」をクリックして開きます。
- 「ベータ: ワールドワイド言語サポートで Unicode UTF-8 を使用」にチェックを入れて、OKでウインドウを閉じます。再起動が必要となります。

システム > システムの詳細設定

「システムのプロパティ> パフォーマンス > 設定」をクリックします。

視覚効果タブ

以下の項目はシステムの "Peak" を避けるためチェックを外して下さい。



- ウインドウを最大化や最小化するときにアニメーションで表示する
 - コンボ ボックスをスライドして開く
 - タスクバーでアニメーションを表示する
 - タスクバーの縮小版のプレビューを保存する
 - ドラッグ中にウインドウの内容を表示する
 - ヒントをフェードまたはスライドで表示する
 - プレビューを有効にする
 - 半透明の[選択]ツールを表示する



Pyramix, Ovation のミキサーや VCube のビデオなど、高度なディスプレイ構成を行いたい場合は、専用のグラフィック ボードを使用してください。

詳細設定タブ

ASIOを使用する場合は、「プロセッサのスケジュール」を「バックグランド サービス」に設定してください。

データ実行防止 タブ

「重要なWindowsのプログラムおよびサービスについてのみ有効にする」にチェックを入れて下さい。

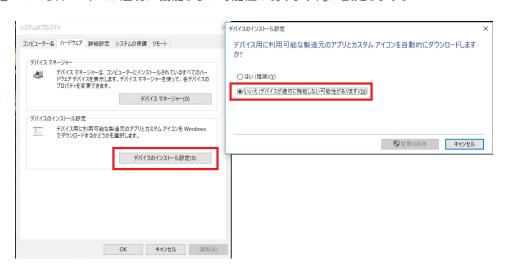
システムの保護 タブ

システムのプロパティに戻り、システムの保護 タブを開き、システム(OS)のドライブのみ「システムの保護を有効にする」に設定して下さい。「ディスク領域の使用量」はHDDの10%を最大に設定して下さい。

データ用のドライブは無効に設定して下さい。

ハードウェア タブ

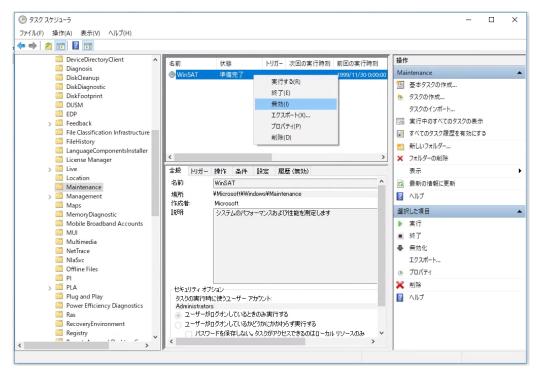
システムのプロパティに戻り、ハードウェア タブを開き、「デバイスのインストール設定」の「デバイスのインストール設定」を開きます。「デバイス用に利用可能な製造元のアプリとカスタム アイコンを自動的にダウンロードしますか?」を「いいえ(デバイスが適切に機能しない可能性があります)」に設定します。



WinSATの停止

- 1. コントロールパネル > 管理ツールを開きます。
- 2. タスク スケジューラを開き、Microsoft > Windows > Maintenance を開きます。
- 3. WinSATを右クリックして、「無効」に設定します。



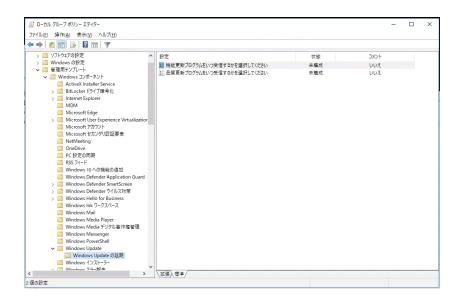


Windows 10では以前のWindowsバージョンと比較して、Windowsシステム アセスメントツール(WinSAT)が頻繁に実行されるようにスケジュールされています。その主な目的は、Windowsのコントロールパネル > システムページ に表示されるシステムレーティングを計算することですが、ユーザーに気付かれずに一部の設定を再度アクティブにしてしまう原因になってしまう可能性があります。

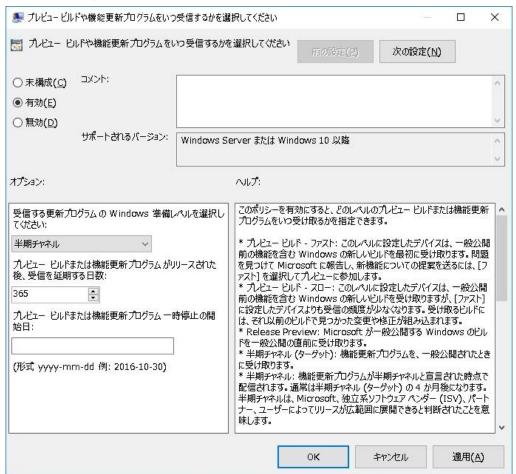
Windowsアップデートの停止

- 1. スタート > 全てのプログラム > Windows システムツール > ファイル名を指定して実行 を開き、
- 2. GPEDIT.MSC とタイプしてOKします。
- 3. ローカル グループ ポリシー エディターが開きます。
- 4. ローカル コンピューター ポリシー / コンピューターの構成 / 管理用テンプレート / Windowsコンポーネント / Windows Update / Windows Update for Business を開き、「プレビュービルドや機能更新プログラムをいつ受信するかを選択してください」をダブルクリックします。





5. 右欄の「機能更新プログラムをいつ受信するかを選択してください」をダブルクリックして下図の様に設定し、OKします。



6. 「品質更新プログラムをいつ受信するかを選択してください」をダブルクリックして、下図の様に設定し、OKします。



帰 品質更新プログラムをいつ受信するかを選択してください − □ ×			
品質更新プログラムをいつ受信するかを選択してください 前の設定(P) 次の設定(N)			
○ 未構成(C)⑥ 有効(E)	: אלאב		
○ 無効(<u>D</u>)	サポートされるバージョン:	Windows S	erver または Windows 10 以降
オプション:			∧ \ \ 7:
数: 30 品質更新プログラ	5ムがリースされた後、受信を ⇒ 5ムの一時停止を開始してい m-dd 例: 2016-10-30)		品質更新プログラムを受信するときを指定するには、このポリシーを有効にします。 品質更新プログラムの受信を最大 30 日間延期することができます。 品質更新プログラムをスケシュールされた日時に受信しないようにするには、品質更新プログラムを一時停止できます。一時停止の有効期間は、35日または開始日フィールドを消去するまでです。 一時停止している品質更新プログラムの受信を再開するには、開始日フィールドをクリアします。 このポリシーを無効にした場合、または構成しなかった場合は、Windows Update の動作は変更されません。 注意: "利用統計情報の許可" ポリシーが 0 に設定されていると、このポリシーは何も行いません。
			OK キャンセル 適用(A)

以上で Windows Update の停止ができました。



Google Chrome のインストール

次はエクスプローラの設定,ディスクの設定,WIndows の設定などを行いますが、その前のタイミングで Google Chrome をインストールしておくことをお勧めします。

Pyramixでは RAVENNA機器の操作に Google Chrome をブラウザとして使用します。

Google Chrome は、次のサイトからダウンロード+インストールすることができます。

https://www.google.com/intl/ja/chrome/

フォルダ オプション の設定

- 1. エクスプローラーのツールから フォルダー オプションを開き、表示タブを開きます。
- 2. 「ファイルとフォルダーの表示 > 隠しファイル、隠しフォルダー、及び隠しドライブを表示する」にチェック を入れてください。
- 3. 「空のドライブは表示しない」のチェックを外してください。
- 4. 「登録されている拡張子は表示しない」のチェックを外してください。

ドライブの設定

- □ SSDを使用している場合、エクスプローラでドライブを右クリック > プロパティ > ツール > 最適化するをクリックし、「スケジュール」が「最適化はスケジュールされていません」になってない場合、「スケジュールの有効化」をクリックし「スケジュールに従って実行する」に入っているチェックを外してください。SSDに添付されているチェック用ユーティリティをインストールし、ユーティリティの説明書が推奨する期間でチェックを行い、メインテナンスしてください。
- □ データ用ドライブを右クリック > プロパティを開き、「このドライブ上のファイルに対し、プロパティだけでなくコンテンツにもインデックスを付ける」のチェックを外して下さい。
 ※システム(OS) ドライブでSSDを使用している場合は同様の設定にしてください。
- □ メディア用のドライブを初期化する場合、フォーマット ブロック サイズをオーディオのみで使用する場合は、64kbとしてください。ビデオも取り扱う場合は、128kbとしてください。

※ベストな動作状態とするためには、オーディオとビデオで別々のドライブを使用してください。

Windowsの設定

アプリ

アプリと機能で、不必要なアプリケーションは「アンインストール」していただいて結構です。アンインストールボタンが無効になっていて削除できないものもあります。

<u>規定のアプリ</u> で、RAVENNAを使用している場合は、Web ブラウザーをGoogle Chromeに設定してください。 これは Google Chrome をインストールした時に設定することもできます。



システム

<u>通知とアクション</u> の「クイック アクションの追加または削除」で、全ての通知を消していただいて結構です。

通知 のセクションでは、パフォーマンスの向上のため「アプリやその他の送信者からの通知を取得する」をオフ に設定して下さい。

マルチタスク で、スナップ の 「ウインドウを画面の横または隅にドラッグした時に自動的に整列する」 は、グラフィックカードを使用していない場合は オフ にしてください。

仮想デスクトップ は、リアルタイム操作時には使用しないため、「使用中のデスクトップのみ」に設定してください。

個人用設定

色 の「その他のオプション」で「透明効果」をオフにします。

スタートの「ときどきスタート画面におすすめを表示する」をオフにします。

タスク バー の「タスクバーの端にある [デスクトップの表示] ボタンにマウスカーソルを置いた時に、プレビューを 使用してデスクトップをプレビューする」をオフにします。

プライバシー

全般では、OSのインターネットトラフィックを減らすため、「アプリの使用状況に基いて...」をオフに設定します。

バックグラウンド アプリ は、パフォーマンスを向上させるために、必要なアプリのみを有効にすることをおすすめ します。

ゲーム

ゲーム バー の「ゲームバーを使ってゲーム クリップ、スクリーンショット...」オフにします。

ゲーム DVR の「ゲームのプレイ中にバックグラウンドで記録する」と「ゲームを記録する時にオーディオを録音する」をオフにします。

ゲームモードの「ゲームモードを使用する」をオフにします。

Cortana の設定

次のファイルをダウンロードして、Cortana を無効に設定します。

MTWin10Optims.zip

- ファイルを解凍したら、Disable Cortana.regをダブルクリックしてください。
- PCを再起動するとCortana が無効になります。
- 再度有効にするには、Enable Cortana.reg をダブルクリックしてください。

アプリの自動アップデート

アプリの自動アップデートの設定がある場合、無効にしてください。

OneDrive の設定/アンインストール

OneDriveを使用するのであれば、ネットワークのトラフィックに影響が出ないように設定して下さい。

OneDriveのアイコンを右クリックし、設定を選択します。



「OneDriveを自動的にスタート」と「共有しているファイルが編集されたら通知する」を削除し、ネットワークタブのアップロードとダウンロードの上限を125kB/s以下に設定してください。

もしOneDriveを使用しないのであれば、Windowsの設定 > アプリ > アプリと機能 でアンインストールしてください。

ラップトップ - バッテリー セーバー

Windows 10では、バックグラウンドアクティビティを制限し、ハードウェア設定を調整することによって、PCのバッテリを節約するバッテリー セーバー機能が導入されています。この機能により、重大なパフォーマンスの問題が発生する可能性があります。

録音録画や重要なリアルタイム操作中では、バッテリーセーバーを無効にすることをお勧めします。

- Windows 設定で、「システム > バッテリー」を選択します。
- 「バッテリー セーバー」が「オフ」になっています。

この設定は、PCが現在ACに接続されている場合はグレー表示されます。

バッテリが指定された%以下になると、バッテリセーバを「オン」に設定することができます。

● 「バッテリが低下した場合にバッテリセーバを自動的にオンにする」を有効にし、値を10%に設定します。

ラップトップは通常、グラフィック リソースが小さくなっています。Pyramixで、カーソルを固定するオプション(View > Stop Cursor While xxxx)は使用しないことをお薦めします。

Windows ファイアウォール

RAVENNA ASIO driver を使用して ネットワーク コンバーター Anubis, Hapi, Horus を使用する場合は、ネットワークの構成をプライベート(インターネットなどオフィスのネットワーク)とパブリック(RAVENNA)とに分ける必要があります。下図で、緑の枠で囲まれた部分がRAVENNAに割り当てられるようネットワークと「共有センター」で設定してください。



Windows Defender ファイアウォールはコントロールパネルにあります。 これを開き、パブリック ネットワーク側のファイアウォールを無効化してください。

RAVENNAを使用しないユーザーもMergingのアプリケーションが、デフォルトでWindowsファイアウォールを通るように設定してください(Merging アプリのインストール後に設定を行ってください)。RAVENNAを使用する



場合はファイアウォールを無効(ゲストまたはパブリック ネットワーク)に設定してください。別のファイアウォールを使用している場合は、必要なアプリケーションを許可するか、RAVENNAネットワークで無効にしてください。



ファイアウォールをOFFにすると、通知をOFFにしていても通知が表示されます。これは、Windowsの設定 > Windowsセキュリティ > ファイアウォールとネットワーク保護 からの通知です。

Windowsの設定 > Windowsセキュリティ > ファイアウォールとネットワーク保護 > ファイアウォール通知の設定 > 通知の管理 > ファイアウォールとネットワーク保護の通知 で、パブリック ファイアウォール に入っているチェックを外してください。

ファイアウォールとネットワーク保護の通知

Windows Defender ファイアウォールが新しいアプリをブロックしたときに通知を受け取る

オン

✓ ドメイン ファイアウォール

プライベート ファイアウォール

パブリック ファイアウォール

Windows Defender とアンチ ウイルス

Windows 10 Creator アップデートでは、Windows Defender は 設定 > Windows Defender セキュリティ センター からのみアクセスできます。



ウイルスと脅威の防止

Mergingのソフトウェアと同時に、フル ウイルス スキャンが行われないように設定して下さい。また、Pyramixのファイル(pmx, pmf, pml, pad, pmw)だけでなく、メディア ファイル(wav, aif, flac, mp3...)をスキャンの対象から外して下さい。以下のスクリプトを使用すると、必要な設定を行えます。

MTWin10Optims.zip (http://download.merging.com/beta/SupportTools/MTWin10Optims.zip)

- 1. ダウンロードして解凍したら、「Win10DefenderExclusionsPS.txt」をノートパッドで開きます。
- 2. スタート > 全てのプログラム > Windows PowerShell > Windows PowerShell を右クリックし、「管理者として実行する」で開きます。
- 3. ノートパッドで「全てを選択」して「コピー」します。
- 4. Windows PowerShellのウインドウに「ペースト」します。
- 5. Enterキーを押します。

以上の設定は、設定 > Windows Defender セキュリティ センター > ウイルスと脅威の防止 > ウイルスと脅威の防止の設定 > 除外の追加または削除で確認できます。

アンチウィルス ソフトウェアに関して

弊社では「アンチウィルス ソフトウェア」のインストールを推奨いたしません。どうしてもインストールしなければならない場合は、下記のフォルダやファイル、拡張子を例外として設定して下さい。

Folders:

- C:/Program Files/Merging Technologies
- C:/Program Files (x86)/Merging Technologies
- C:/Program Files/Common Files/Merging Technologies
- C:/Program Files/IntervalZero/RTX64 ***MassCore ユーザーのみ***
- C:/ProgramData/IntervalZero ***MassCore ユーザーのみ***

Files:

- C:/Windows/System32/boost thread-vc100-mt-1 49.dll
- C:/Windows/System32/MTToolkitPro1300vc100x64.dll
- C:/Windows/System32/MTToolkitPro1300vc100x64U.dll
- C:/Windows/System32/omf2.dll
- C:/Windows/System32/omf22x64.dll
- C:/Windows/System32/MTCommonUIx64.dll
- C:/Windows/System32/MTCommonUIx64u.dll
- C:/Windows/System32/MTRtxPropx64U.dll

File Extensions:

pmf, wav, aif, dsf, flac, ogg, dff, wsd, mtff, pmi, mov, mxf, mp3, mp4, avi, pmx, pml, pms, pad, pmw rtss, rtdll

※ 更に詳細な技術情報が必要な場合は、Webサイト Merging Public Document をご覧ください。



Windows デバイス マネージャの設定

設定の仕上げとして、デバイスマネージャでハードウェアが休止することを防止させます。

- 他社のオーディオインターフェースを使用する場合、オーディオインターフェースが使用しているポート(USBポートなど)が休止することを防止してください。
- Merging社のオーディオインターフェースを使用する場合、上記USBポートに加え、LANポート(ネット ワーク アダプター)が休止することを防止してください。

コンピュータを右クリック > 管理 > デバイスマネージャ を開くか、コントロールパネル > システム > デバイスマ ネージャでデバイスマネージャを開きます。

ポート

RS422(Sony P2)を使用している場合は、デバイス マネージャー > ポート(COM と LPT) を開き RS422に使用しているポートを右クリック > プロパティを開きます。

「ポートの設定」タブの「詳細設定」をクリックして開き、

受信バッファと送信バッファを「低い(4)」に設定して下さい。

USB

ユニバーサル シリアル バス コントローラー を開き、各USB Root Hub を右クリックして > プロパティを開きま

電源の管理タブを開き、「電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフできるようにする」 のチェックを外します。



ネットワーク アダプター

ネットワーク アダプターを開き、使用しているネットワーク アダプターを右クリック > プロパティを開きます。 電源の管理 タブを開き、「電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにす る」のチェックを外します。





RAVENNA ASIOユーザーはWOLとシャットダウンのリンク速度をスピードを落とさないように設定する必要があります。

また、Wake On LAN もOFF(または DIsable)に設定してください。

追加の注意点

- Jumbo packet: Disabledに設定
- Interrupt Moderation: Disableにするとシンクジッタを減らすのに役立ちます(デフォルトはEnable)
- Receive Side Scaling: Enableに設定(デフォルト値)
- Receive Side Scaling Queues:1(デフォルト値)に設定(2はパフォーマンスが非常に悪い)
- Performances options: default に設定
- Adaptive Inter-Frame Spacing: Disabled
- Flow Control: RX & TX Enabled
- Interrupt Moderation rate: Adaptive (Interrupt Moderation が disabled の場合は効果がありません)
- Receive Buffers: 256
- Transmit Buffers: 512

Wi-Fiの設定

ラップトップをプラットフォームとして使用する場合、時としてWi-FiがDAWのリアルタイム処理の障害となる場合が多く見受けられます。初回の起動の前に、念のためにデバイスマネージャでWi-Fi機器を無効にすることをお薦めします。

MSCONFIG

スタート > 全てのプログラム > Windows システム ツール > ファイル名を指定して実行 を開き、MSCONFIGとタイプしてOKします。



サービス タブ

「Microsoftのサービスを全て隠す」にチェックを入れると、動作するサービスを確認することができます。

- BonjourはRAVENNAとVirtual Transportに必要です。
- グラフィックカードとASIOカードドライバーは無効にしないでください。
- プリンターや QuickTime Update, Skype などは無効にして結構です。

スタートアップ タブ

- 1. タスクマネージャーを開くをクリックしてタスクマネージャーを開き、
- 2. 詳細をクリックし、
- 3. スタートアップ タブを開きます。
- Windowsに関する項目やドライバーは無効にしないでください。

Adobe Reader, Java updater, Skype, QuickTime...は無効にして結構です。



Pyramix のフォントを変える

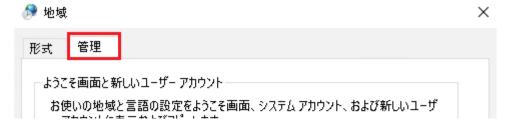
Pyramix は英語のソフトウェアですがOSは日本語ですので、Pyramix のGUIは日本版OSの英語表記となり、特に Mixer 上では若干フォントが大きく見えます。これを Windows 10 Professional 1909 以降のOSでは修正することができます。

手順

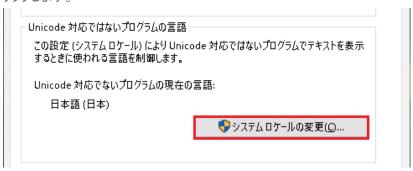
1. コントロールパネルを開き、地域を開きます。



2. 「管理」タブを開きます。



3. タブの下側にある「Unicode 対応ではないプログラムの言語」にある「システム ロケールの変更」をクリックします。



4. 「地域の設定」ダイアログにある「ベータ: ワールドワイド言語サポートで Unicode UTF-8 を使用」に チェックを入れて下さい。





5. OKをクリックするとPCの再起動を求められます。PCの再起動を行って下さい。 以上の操作で、Pyramix ミキサー のGUIが見やすくなります。



PCのテスト

前章までの設定が正しく設定されていることを確かめるためには、DPC Latency を測定されることをお薦めします。

DPC Latency は、Windows 10 環境下では、LatencyMon.exe と呼ばれるアプリケーションで測定します。最低30分程度の計測を行って下さい。

• https://www.resplendence.com/main

アプリケーションの使い方や、改善方法については、下記サイト等を参考にしてください。

- https://softaro.net/latencymon/
- https://wp.bmemo.pw/128



ソフトウェア のインストール

必要なファイル

使用するオーディオインターフェースにより、必要なファイルが異なります。 ご自身の環境に合わせて必要なファイルをダウンロードしてください。 ライセンスキー ファイル 以外は、リンクよりダウンロードすることができます。

インストーラーのダウンロードには、ユーザー登録が必要となる場合があります。まずユーザー登録を下記リンクで行ってください。

https://my.merging.com/auth/register

USBライセンスドングルに対するライセンスキーファイルは、販売店に請求してください。

クラウドライセンスを使用する場合は、下記リンクに従って作業を行って下さい。

http://www.dspj.co.jp/~manuals/MergingTechnologies/PMX25thAnniv/%E3%82%AF%E3%83%A9%E 3%82%A6%E3%83%89%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%82%BB%E3%83%B3%E3%82%B9%E3%82%BB%E3%82%AD%E3%83%A5%E3%83%AA%E3%83%86%E3%82%A3.pdf

他社製のASIO機器を使用するユーザー

- 1. Pyramix v14 インストーラー
- 2. Pyramix v14 ライセンスキーファイル
- 3. ASIO機器のドライバー(64bit OS対応のもの)
- 4. Flux VS3 プラグイン(オプション)
- 5. VB VS3 プラグイン(オプション)

RAVENNA/AES67機器 (Horus/ Hapi/ Anubis) を使用するユーザー

- 1. Pyramix v14 インストーラー
- 2. Pyramix v14 ライセンスキーファイル
- 3. Merging Audio Device
- 4. ANEMAN
- 5. Flux VS3 プラグイン(オプション)
- 6. VB VS3 プラグイン(オプション)
- 7. Merging社製品の最新ファームウェア



ダウンロードリンク

- ユーザー登録 https://my.merging.com/auth/register
- Pyramix v14 インストーラー
 https://www.merging.com/support/downloads#pyramix (ユーザー登録が必要です)
- ANEMAN
 https://www.merging.com/support/downloads#aneman
- Merging Audio Device <u>https://www.merging.com/support/downloads#mad</u>
- Flux VS3 プラグイン https://www.fluxhome.com/download
- VB VS3 プラグイン
 https://betadownload.merging.com/ExternalLinks/3rd Party/VBplugins VS3 Installer.exe
- Anubis ファームウェアhttps://www.merging.com/support/downloads#current-anubis-downloads
- Horus ファームウェアhttps://www.merging.com/support/downloads#current-horus-downloads
- Hapi ファームウェア
 https://www.merging.com/support/downloads#current-hapi-downloads
- Hapi MKII ファームウェア
 https://www.merging.com/support/downloads#current-hapi-mk-i-i-downloads



Pyramix本体のインストール

Pyramixのインストーラーは、下記リンクのMerging社ホームページでログイン後にダウンロードできます。必ず 最新版をダウンロードしてください。

https://merging.com/support/downloads

- □ Pyramix のインストーラーを起動して、指示に従いインストールを行ってください(終了時に再起動を促されたら再起動してください)。
- □ USB SafeNet Key をUSBポートに挿し、緑のLEDが点灯することを確かめてください。
- □ 緑のLEDが点灯しない場合、正しくインストールが終了していません。
- □ ここで作業を中断し、サポートにご相談ください。
- □ Cloud License を使用される場合は、リンクに従って作業を行ってください。

Fluxのインストール

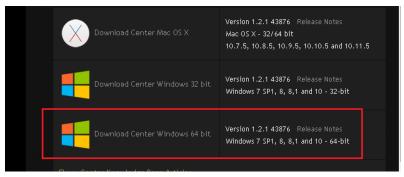
Pyramixでは、ソフトウェアのグレードにより数種のFluxのプラグインがバンドルされていますが、Pyramixインストーラーとは別にインストールする必要があります。

Fluxのインストールは、まず Flux Center をインストールし、その後個別にインストールを行います。

Flux Centerは以下からダウンロードすることができます。

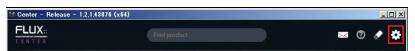
https://www.fluxhome.com/download

「Download Center Windows 64bit」をダウンロードして、インストールしてください。



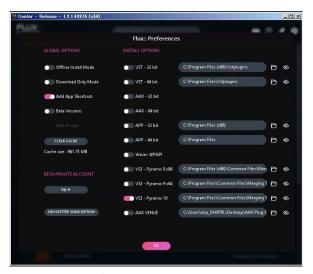
インストール後、Flux Centerを起動するとユーザー登録を求められる場合があります。どうぞユーザー登録を行ってください。

その後、右上の歯車のアイコンをクリックします。



「VS3-Pyramix 10/11」のみをOnに設定し、OKで戻ります。





全てのプラグインの「Install」をチェックするとダウンロードが開始されます。そのままインストールが終了するのをお待ち下さい。

インストールが終了すると、次の図の様になります。



以上でFluxプラグインのインストールは終了です。

VB Plugins (VS3) standalone installer

Pyramix 25th Anniversary 以降のインストーラーでは、VB-VS3プラグインのインストーラーが含まれなくなりました。

必要なユーザーは、下記サイトよりインストーラーをダウンロードして、別途インストールしてください。

VBplugins VS3 Installer.exe

上記インストーラーを起動しようとすると、次の警告が表示される場合があります。「詳細情報」をクリックし、実行してください。







ASIO4ALLのインストール

PCのオーディオIOをPyramixで使用したい方、他社のオーディオ インターフェースを使用される場合は **ASIO4ALL** をインストールしてください。

ASIO Driver, etcのインストール

- □ Merging社のAoIP以外の オーディオ インターフェースを使用する場合は、そのオーディオ インターフェースに付属するASIO ドライバをインストールしてください。
- □ Anubis, Hapi, Horus を使用される場合、次のインストーラーを起動して、指示に従いそれぞれをインストールしてください。

MAD(Merging Audio Device)と ANEMAN のインストール

Anubis, Horus, Hapi をオーディオ インターフェースとして使用する場合、Merging Audio Device と ANEMAN のインストールが必要です。

上記リンクより最新バージョンをダウンロードしてインストールしてください。

MAD

MADは、ASIOを RAVENNA / AES67 としてAoIP化するドライバーです。 使用するには、AoIP ネットワーク内に最低1台のMerging社製品が必要です。 詳細はマニュアルを御覧ください。

ANEMAN

ANEMANは、RAVENNA / AES67 ネットワーク上で RAVENNA / AES67 に対応した機器を「発見」し、その入出力を接続するためのアプリケーションです。

使用するには、ネットワーク内に最低1台のMerging社製品が必要です。

詳細はマニュアルを御覧ください。



ライセンスの認証

- ソフトウェアのライセンスは"SafeNet USB ドングル"または "Cloud License (クラウドライセンス)" により行われます。
- Cloud License を使用される場合は、次のリンクに従って作業を行ってください。

http://www.dspj.co.jp/~manuals/MergingTechnologies/PMX25thAnniv/%E3%82%AF%E3%83%A9%E3%82%A6%E3%83%89%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%82%BB%E3%83%B3%E3%82%B9%E3%82%BB%E3%82%AD%E3%83%A5%E3%83%AA%E3%83%86%E3%82%A3.pdf

● USBキーをPCに挿し、LEDが緑色に点灯することを確認してください(Pyramixがインストールされる時に自動的にドライバーがインストールされます。ドライバーはNativeアプリケーションのインストール時に同時にインストールされます。点灯しない場合はご連絡下さい)。



- 2つのキーファイルが必要です。
 - キーファイル (YourMTPersonalKey_Pyramix_X__SN_50000XXXX.mtk)
 - ASM(年間ソフトウェア メインテナンス)キー(YourMTPersonalKey_ASM_Pyramix_vX_SN_50000XXXX.mtk)
- 2つのキーファイルを1つずつ下記に従って認証させてください。

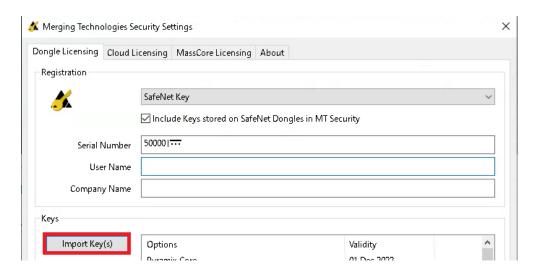
USBキーを使用したライセンスの認証方法

- 1. 2つのキーファイルをPCにコピーします。
- 2. コントロールパネル→ MT Security Settings を開いてください。



3. [Import Key(s)] をクリックするとブラウザが開きます。ブラウズして先程コピーした場所に行き、キーファイルを1つ指定してOKして下さい





- 4. 該当のソフトウェア オプションが "Permanet" に変わります。
- 5. 再度、上記2の操作を行い、2つのキーファイルを1つづつ認証させてください。
- 6. 認証できましたら OK でMT Security Settings を閉じて下さい。

※: Cloud License を使用される場合は、次のリンクに従って作業を行ってください。 http://www.dspj.co.jp/~manuals/MergingTechnologies/PMX25thAnniv/%E3%82%AF%E3%83%A9%E3%82%A6%E3%83%89%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%82%BB%E3%83%B3%E3%82%B9%E3%82%BB%E3%82%AD%E3%83%A5%E3%83%AA%E3%83%86%E3%82%A3.pdf



VS3 Control Panel の設定

- 1. コントロールパネル→VS3 Control Panel を開きます。
- 2. Application で Pyramix またはOvation の使用する方を選択します。
- 3. Platform を Native ASIO に設定します。
- 4. Driver nameで、使用するオーディオインターフェースに対応するドライバを設定します。
- 5. OKでウインドウを閉じます。



Anubis, Horus, Hapi, Hapi MKII を使用する場合

- Driver Name: で「Merging Audio Driver」を選択してください。
- Pyramix の入出力をどの様に割り当てるかは、Pyramixを起動後に ANEMAN を起動して行います。
 ANEMANのマニュアルはこちらからダウンロードできます。



- MAD の設定についてはMADのマニュアルを御覧ください。
- 簡易な操作を行うために、デスクトップ上にある MT Discovery を自動起動にしておくと便利です。





他社製のAD,DAコンバーターを使用する場合

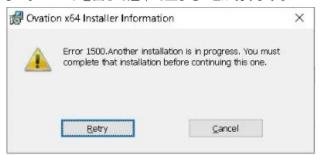
- オーディオインターフェースに付属しているドライバーをインストールしてください。
- Driver Name: で、インストールしたドライバーを選択してください。
- ドライバーの設定は、オーディオ インターフェース に付属のマニュアルに従って下さい。



トラブルシューティング

定期的に <u>www.merging.com</u> をご覧ください。 最新のトラブルシューティングガイドと FAQ セクションについては、下記を御覧ください。 https://confluence.merging.com/

インストーラーが途中で止まる場合の対処方法 インストーラーが下図の様なエラーコードを出して途中で止まることがあります。



この様な場合、下記をお試しください。

- 1. タスクマネージャーを起動してください(タスクバーを右クリック >タスクマネージャー を選択)。
- 2. 「詳細」タブを開きます。
- 3. 「msiexec.exe」を選択して「タスクの終了」をクリックします。



4. 下図のアラートが表示されます。「プロセスの終了」をクリックしてください。





- 5. この作業を全ての「msiexec.exe」に対して行ってください。
- 6. ある時点でPCの再起動がかかることがあります。再起動後がかからなければ全ての「msiexec.exe」を終了させてPCを再起動させてください。
- 7. 再起動後インストーラーを起動すると、正常にインストール作業が行えます。